

平成15年度公立大学協会図書館協議会研修会
(2003.8.1 滋賀県立大学)

大学図書館における情報サービスの変容

京都大学附属図書館情報サービス課参考調査掛

辻井喜美代

<http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/>



【 Contents 】



はじめに

1. 図書館の使命
2. 大学図書館における情報サービス業務
3. 大学図書館員の教育・研修

おわりに



はじめに



- ・**社会の変容**

- IT革命、生涯学習、グローバル化

- ・**大学の変容**

- 構成員の多様化

- 研究内容の多様化

- ・**大学図書館の変容**

- 扱う資料の多様化

- 利用者が情報を得る仕組みの変化

1 図書館の使命

1) 海外の大学図書館に見るMission Statementの事例から

カリフォルニア大学ロスアンゼルス校

http://www.library.ucla.edu/administration/mission_statement.html

図書館の使命は、**研究・教育**という大学の使命を支援するため、UCLAの**教員・学生・職員**に、**情報資源へのアクセス手段**および**情報資源**そのものを提供することである。図書館は、その**コレクション**をもつとも**使いやすいように構築・整理・保存**するとともに**学外情報源へのリンクも提供**する。図書館は、利用者自身がその**学術的・知的なニーズ**を満たすことができるようにするため、**情報リテラシー**および**情報マネジメント教育等のサービス**を提供する。図書館は、可能な限り学外の利用者にもその資料とサービスを提供する。

図書館は、高いスキルを持つスタッフにより、自らの革新を求め、**ふさわしい技術を取り入れ**、**有意義なパートナー**を築き、そして**積極的によりよい図書館**をめざす。

1 図書館の使命

1) 海外の大学図書館に見るMission Statementの事例から

オックスフォード大学ボードリアン図書館

<http://www.bodley.ox.ac.uk/>

図書館の使命は、現在そして将来において、オックスフォード大学および国内外の学術コミュニティの教育・研究のニーズを支援するため、コレクションとサービスを維持し構築することである。この使命を実現するため、図書館は常に次の事項を目指す。

1 図書館の使命 1) 海外の大学図書館に見るMission Statementの事例から

オックスフォード大学ボードリアン図書館 continued

- (a) 現在の利用者および潜在的利用者のニーズへの理解を育て維持し、そしてこれに応える。
- (b) 必要なコレクションおよびサービスを構築し、これらへのアクセスを提供する。
- (c) 未来の利用者のためにコレクションを保存する。
- (d) すべてのスタッフについての適切なスキルとモチベーションを開発する。
- (e) 財政的継続性を確保する。
- (f) カレッジを含む他の大学組織との良好な関係を強化する。
- (g) オックスフォードおよび全世界の図書館と協力する。
- (h) 以上の目標を達成するため、すべての分野において、テクノロジーの可能性を活用する。

(以上、赤澤久弥: ミッション・ステートメント, 大図研京都会報 no. 208, p. 5-12, 2002.11より)

1 図書館の使命

1) 海外の大学図書館に見るMission Statementの事例から

共通するのは

目的： 教育・研究・学習支援

機能： a. コレクションの構築・保存・整理

**b. サービスの提供(情報資源へのアクセス
手段の提供および情報リテラシー教育)**

c. 情報技術の創造的な応用

- 
- 1 図書館の使命 1) 海外の大学図書館に見るMission Statementの事例から

ユニークな表現例



・ワシントン大学

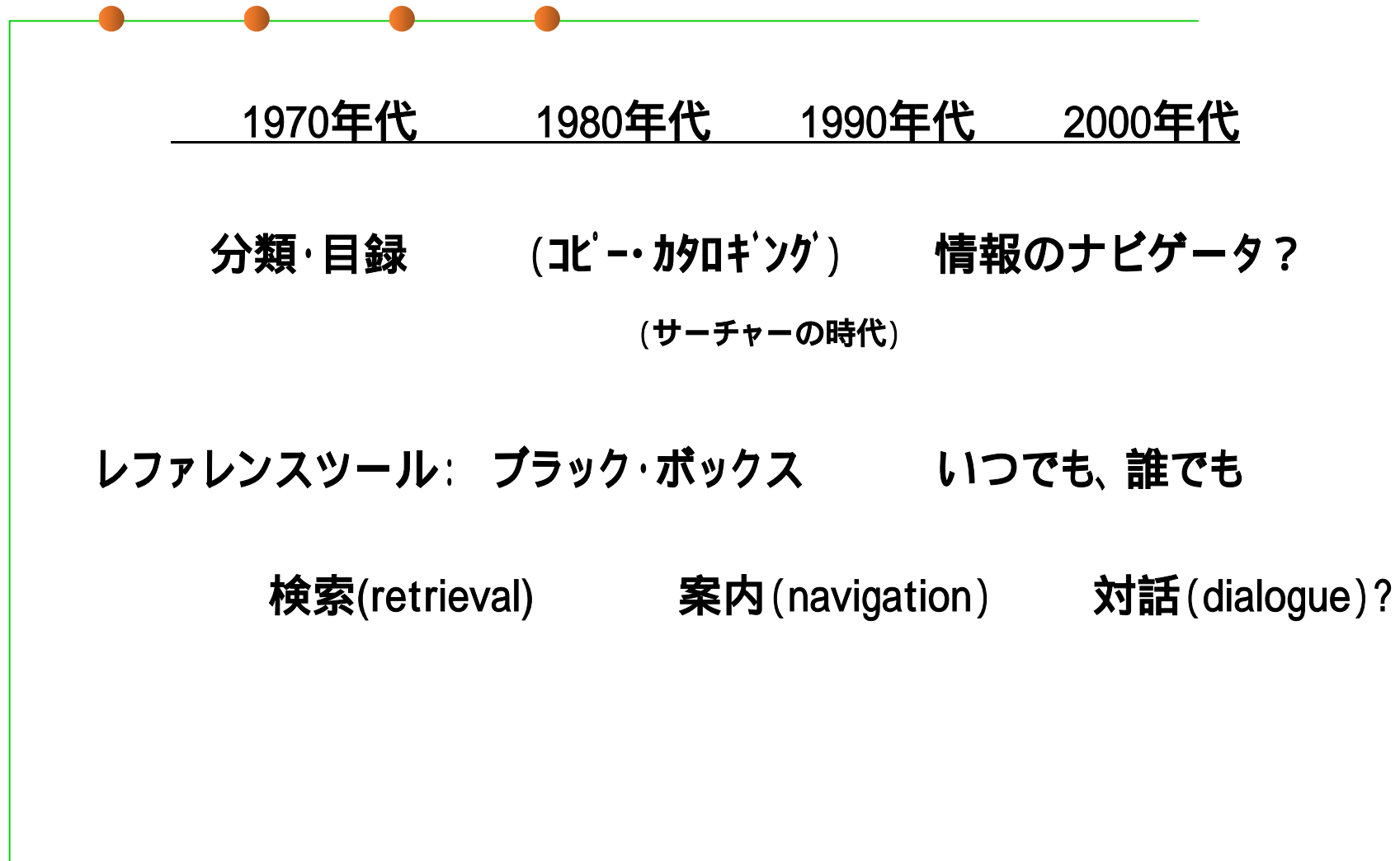
- …誰にとっても魅力的で居心地がよく使いやすく安全です
- …図書館の内と外のどちらにも豊かな情報資源とコレクションを持ちます


・マサチューセッツ工科大学

- …情報を必要としている人がまず思いつく場所をめざします


1 図書館の使命

2) 図書館員の専門性





1 図書館の使命 2) 図書館員の専門性



図書館計画・経営
選書・蔵書構築
情報サービス
図書館プログラム
広報・支援活動

- 
- 1 図書館の使命 2) 図書館員の専門性

自然科学系の研究者にとって...

- ・80%はWeb上から情報入手可能
- ・必要なことはハードディスクにある
- ・図書館はいらないんじゃないか？

むしろ逆

身の回りから紙が消えているからこそ図書館に
紙の資料を保存しておいてほしい

必要な時にデリバリーしてもらえればなお望ましい

2 大学図書館における情報サービス業務

1) 図書館における情報サービスの場と方法

窓口カウンター	レファレンス (オンデマンド)
Webカウンター	(プログラム)
館内、館外の空間	利用指導、利用者教育、 情報リテラシー教育支援



学内、学外 (国内・海外)

2 大学図書館における情報サービス業務 1) 図書館における情報サービスの場と方法

情報リテラシー

- ・情報を探す、評価する、情報発信する能力
- ・大学において身につけるべきもの
- ・社会に出ても必須のもの

利用者の段階に応じて、適切なプログラム、オンデマンドな対応を提供する。

- ・初級編： 基礎的なリテラシーが必要な段階
(図書館の利用のしかた、OPACの使い方etc.)
- ・中級編： 自分で探せなくて困っている段階
(OPACになければいけないと思うetc.)
- ・上級編： ひとつおりの自分で探してくるが自分で見つけることができない段階

課題

Web tutorial, e-learning の応用

2 大学図書館における情報サービス業務

2) 京都大学附属図書館における情報サービス業務の実際

利用指導、利用者教育

- ・オリエンテーション
- ・文献収集講座
- ・データベース、電子ジャーナル講習会etc.

情報リテラシー教育支援

- ・全学共通科目「情報探索入門」

<http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/lesson/zengaku.html>

講義録『大学生と「情報の活用」』

(参考文献: <http://www.sentokyo-kansai.com/pdf/zireiA.pdf>)

2 大学図書館における情報サービス業務

2) 京都大学附属図書館における情報サービス業務の実際

レファレンスの傾向と事例

- ・印刷資料、電子情報、図書館員の知識・スキルを駆使する
- ・インターネットは参考業務に使えるか

2 大学図書館における情報サービス業務

2) 京都大学附属図書館における情報サービス業務の実際 レファレンスの傾向と事例

(a) 京都大学附属図書館報『静脩』の名前の由来は？

- ・ 『京都大学百年史』にのっている

「小学」巻5「外篇嘉言」第5の「諸葛孔明」から

“諸葛武侯の子を戒むる書に曰く、君子の行いは、静以て身を脩め、儉以て徳を養ふ。澹泊に非ざれば、以て志を明かにする無く、寧静に非ざれば、以て遠きを致す無し“

- ・ 「京都大学電子図書館」で電子化されているがサーチエンジンが

スキャンしていない公式サイト

http://ddb.libnet.kulib.kyoto-u.ac.jp/cgi-bin/retrieve/sr_makehtml.cgi?CGILANG=japanese&HTMLFILE=sr_sform.html

2 大学図書館における情報サービス業務

2) 京都大学附属図書館における情報サービス業務の実際 レファレンスの傾向と事例

(b) 海図

- ・ 国立国会図書館所蔵地図目録
- ・ かいずWEB <http://www.jha.jp/kaizu/index.html>
- ・ 海図番号:137A 備讃瀬戸東部 縮尺: 1:45000
<http://www.sakai.zaq.ne.jp/duabl709/kaizu/kaizu.html>
大阪市立中央図書館3F地図コーナー

2 大学図書館における情報サービス業務

2) 京都大学附属図書館における情報サービス業務の実際 レファレンスの傾向と事例

(c) 村井弦斎著『食養法の料理心得』

- ・“小児には徳育よりも智育よりも 体育よりも食育が先き”の出典
- ・「食道楽」
<http://yumyumtown.com/lib/shokudoraku/index.html>
- ・食育論、料理心得の歌、平塚市博物館

2 大学図書館における情報サービス業務

2) 京都大学附属図書館における情報サービス業務の実際 レファレンスの傾向と事例

(d) 『大毎美術』 v.6, 1,7

・ArtLinks

<http://www.dnp.co.jp/artscape/reference/artlinks/related02/related02.html>

・独立行政法人文化財研究所東京文化財研究所資料
閲覧室

・東京都現代美術館美術図書室

2 大学図書館における情報サービス業務

2) 京都大学附属図書館における情報サービス業務の実際 レファレンスの傾向と事例

(e) 『系統的实践文話』 尋常第四学年, 東苑書房, 昭和10年.

全国国立教育系大学附属図書館等OPAC横断検索

http://library.u-gakugei.ac.jp/cons_opac/html/index.html

2 大学図書館における情報サービス業務

2) 京都大学附属図書館における情報サービス業務の実際 レファレンスの傾向と事例

(f) 『本多家記録』

- ・大坂夏の陣の際、真田幸村が徳川家康をめがけて突っ込んだという記述がある
- ・国書総目録
- ・<http://www.a-erba.com/kurashop/g-takefu/rekishi/tomimasa/takefushishi1.htm>
- ・『武生市史』、『本多家文書』、武生市立図書館

2 大学図書館における情報サービス業務

2) 京都大学附属図書館における情報サービス業務の実際 レファレンスの傾向と事例

(g) 中国福建省の歴史に関する図書で中国にないもの

・漢籍目録

京大人文研、静嘉堂文庫、天理図書館...

・全国漢籍データベース

<http://www.kanji.zinbun.kyoto-u.ac.jp/kanseki/>

2 大学図書館における情報サービス業務

2) 京都大学附属図書館における情報サービス業務の実際 レファレンスの傾向と事例

(h) ノーベル化学賞のNobel lecture

- “Nobel Lectures in Chemistry”
- ノーベル財団の公式ホームページ
<http://www.nobel.se/>

2 大学図書館における情報サービス業務

2) 京都大学附属図書館における情報サービス業務の実際 レファレンスの傾向と事例

(i) 日本国内にない資料

- ・ BL
- ・ subito (ドイツの図書館の文献提供サービス)
<http://www.subito-doc.com/jp/>
- ・ Melvyl
The catalogue of the University of California libraries
<http://melvyl.cdlib.org/>
- ・
- ・
- ・

2 大学図書館における情報サービス業務

2) 京都大学附属図書館における情報サービス業務の実際 レファレンスの傾向と事例

* インターネット上のリソース

- ・公的機関のコンテンツが増加
- ・検索エンジンの進化

* 検索時の留意点

- ・最初は検索エンジンを使い、しかるべきサイトを見つけたら、次にそこを探す
- ・検索キーワードをいろいろと試してみる
- ・マスコミ情報、日本語情報に頼らず、原典(公的発表、外国サイト)にまでさかのぼる
- ・情報が作成された日時に気をつける
- ・複数の情報ソースから裏付けをとる


SOURCE: <http://www.ip.media.kyoto-u.ac.jp/edu/lec/skaneko/030725.html>

3 大学図書館員の教育・研修

1) 大学図書館員の必要とする技能、知識


知識・技能等の種類	知識・技能等の具体例	望ましい習得レベル	主な習得機会
図書館学に関する知識・技能	目録、分類、書誌、二次資料、古文書、メディア、著作権等	専門的知識	大学等における教育、仕事上、研修、自学自習
情報処理に関する知識・技能	コンピュータ、パソコン、OS、ネットワーク等	基礎的知識、一部の職員は専門的知識	大学等における教育、仕事上、研修、自学自習
情報の収集・利用等に関する知識・技能	オンライン情報検索、データベース、ネットワーク情報資源等	専門的知識	大学等における教育、仕事上、研修、自学自習
専門分野に関する主題知識	専門的学識、教育及び研究の動向等	基礎的知識 特定分野については専門的知識	大学等における教育、自学自習
語学に関する知識	英会話、複数の外国語	基礎的知識	大学等における教育、自学自習
一般行政に関する知識	大学行政、庶務、会計 企画・立案、マネジメント等	基礎的知識	仕事上、研修
一般的な能力、資質	サービス精神、視野の広さ、仕事に対する意欲・判断力、柔軟性等		仕事上、研修

出典：「大学図書館職員の育成・確保に関する調査研究班最終報告書」平成8年、国立大学図書館協議会



3 大学図書館員の教育・研修

2) 国立大学図書館協議会における「研修事業特別委員会」の活動

- 
- ・全国レベル、地域レベル、個々の大学、で行うべき研修の検討
 - ・個々の研修プログラムについてどこが実施する　のが適当か
 - ・トレンドにあった研修、評価が必要
 - ・研修の周辺
 - ・GIF (Global ILL Framework)の研修の計画

3 大学図書館員の教育・研修

3) N I I (国立情報学研究所) の教育研修事業

新たな研修プログラム

- ・学術ポータル担当者研修

内容: 知的財産権、サイバー法、ポータルサーバの管理、Linuxサーバ構築演習 etc.

- ・学術情報リテラシー担当者研修

内容: 概論、情報検索、電子ジャーナル、プレゼンテーション etc.

3 大学図書館員の教育・研修 3) N I I (国立情報学研究所) の教育研修事業


E-learningのシステムを導入の予定

NetCommons <http://www.net-commons.org/wp/>

- ・資料を参照してから研修を受ける
- ・研修が終わったあとでもコミュニケーションがとれるようにする
- ・最新のケアを行う

その他

目録の質の劣化への対応



3 大学図書館員の教育・研修

4) 京都大学附属図書館における職員研修の事例




ホームページの作成

- ・研修プログラム
- ・研修報告
- ・研修情報イベントカレンダー
- ・役立つ資料・文献リスト



おわりに

- 
- ・ 技術革新と図書館
 - ・ コレクションとサービス
 - ・ スキルとホスピタリティ